

「木造人工島＝ノアの箱舟」作戦

可能な港湾、湖、河川敷(プール設定)、木造人工島の「ブルーカーボン+」を設定、仮設住宅の設定ができるようにする

南海トラフ地震の最悪予測

死者数:32万人(火葬場不足)
全壊&焼失:240万棟
避難者1千万人(1週間後)

従来の「一課題追求型」ですと、火葬場が不足するから「火葬場を増やしましょう」となり、いつ地震が起こるかわからないのに、長期間使用されない火葬場が数多くできても無駄であり、死者数をドラスチックに減らす種々の取り組みをし、またカーボンニュートラルや少子化対策、高齢者や障害者のケア改善等を同時に行う総合政策が求められています。

湖や河川敷の大型プールに「ノアの箱舟」設置は超耐震性があり安心。

耐震性の低い家屋や、がけ崩れ等の危険のある家屋の住人は、「ノアの箱舟」の居住区(ANNEXをご参照)に一時移り住む(永住可)

地震発生後、すぐにやってくる津波に対し迅速には逃げられない、高齢者・障害者はあらかじめ「ノアの箱舟」のユートピア棟で暮らす。

(HPの「誰もが幸せになれる社会」をご参照)

ユートピア棟、一般居住、ホテル、ブルーカーボン+、波力発電...



木造人工島＝ノアの箱舟(作戦)

50mワイヤー

45mの津波を想定

コンクリートガイド

複数のワイヤーでコンクリートガイドとノアの箱舟とをつなぎ、45mの津波で流されることなく、ほぼ静止して浮いている。

平屋又は2階程度でもよい

多目的屋上「防球ネットを天井を含め張る」	
保育園(子供中心の遊び場)	
ピンポン・カラオケ・麻雀・居酒屋	
交流広場:たまりば自主運営食堂	
18歳↓子供:♂	18歳↓子供:♀
元気な大人:♂	元気な大人:♀
でない大人:♂	でない大人:♀
要介護者:♂	要介護者:♀
コンビニ、コインランドリー、銭湯	

<ノアの箱舟のユートピア棟の例>

ブルーカーボン(+)とは

従来のブルーカーボンとは、世界の海洋の0.2%しかないブルーカーボンエリアの生態系を守る活動のことだった...

木造人工島のブルーカーボンを湖や池を意図的に増やし、海岸や港湾の未使用のエリアをも使い、可能な所、全てのエリアで実施すること。

また木造人工島のブルーカーボンを食糧としても使い(養殖)、必要に応じて厚いアクリル板をはり、遊び場や各種スポーツの場を提供し、災害時の仮設住宅の設置エリアとしても有効に利用する

山崩れ、ビルの倒壊等がなく、火災の発生もなく地震(余震)や津波にも強いので、避難場所&仮設住宅の設置場所となる。

透明な厚いアクリル板(劣化しないものを開発)

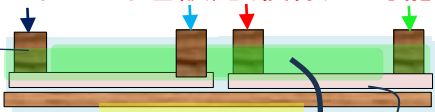
藻がCO2を吸収して、CO2が培養土に蓄積される。→CO2が蓄積された培養土を海に落とし、新たな培養土上に、藻を育成する。

+

納期3か月

「ブルーカーボン」

カラフルな色設定(模様)が可能



木造人工島

密閉木箱

藻(淡水藻)

培養土

「日本列島ノアの箱舟」& (ブルーカーボン(+))化

総面積が広いほどよい

CO2の莫大な量の吸収効果によって、一部の有効な化石燃料を残し、無理せず、自然な形でリサイクル社会を構築する。(→ハイブリッド車の運用を続ける)

低コスト(洋上風力発電の1/200)・短納期(半年)・長寿(千年)

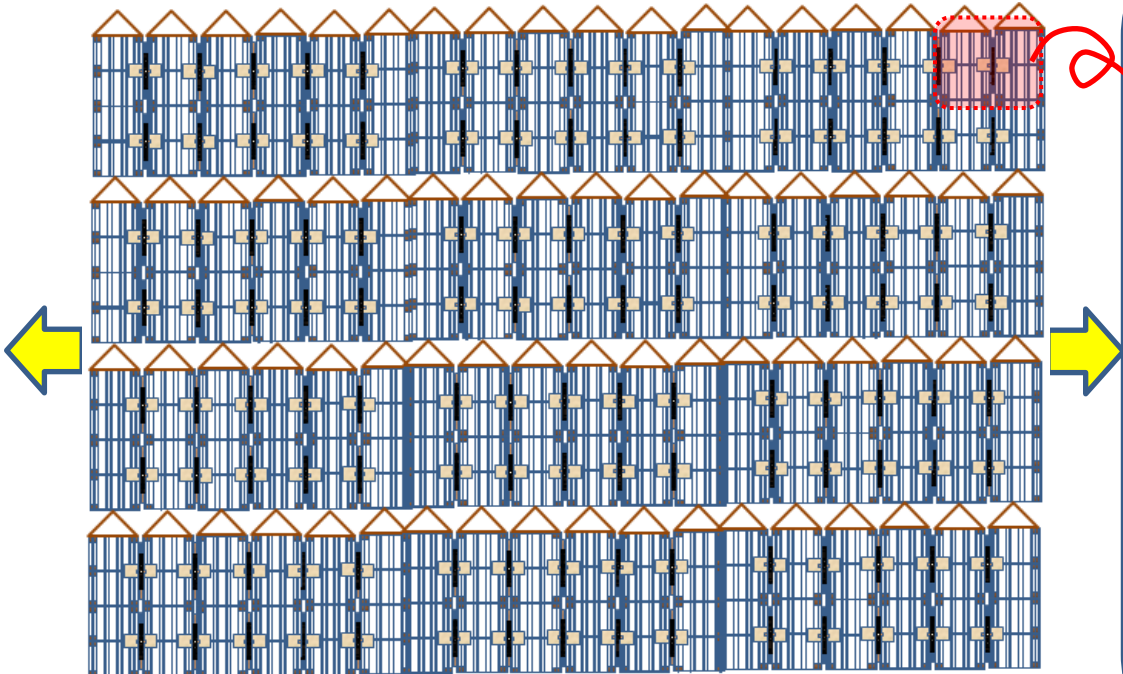
全ての波は海岸に向かって進みます。波の流路を狭めることで流れが加速し、大型水車を高速で回すことができます。

水エネルギーは空気の770倍、木製水車が世界を救う。

木造人工島の波発電は、低コスト・短納期・24時間大規模発電が可能で、環境にやさしく、森林の循環に貢献する。

何キロ先から波が来るのか

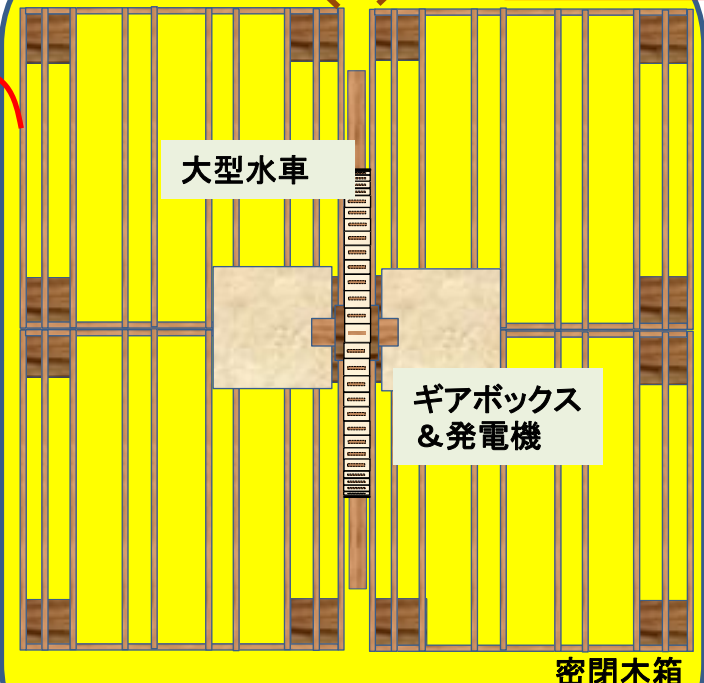
大規模な拡張性



木造人工島

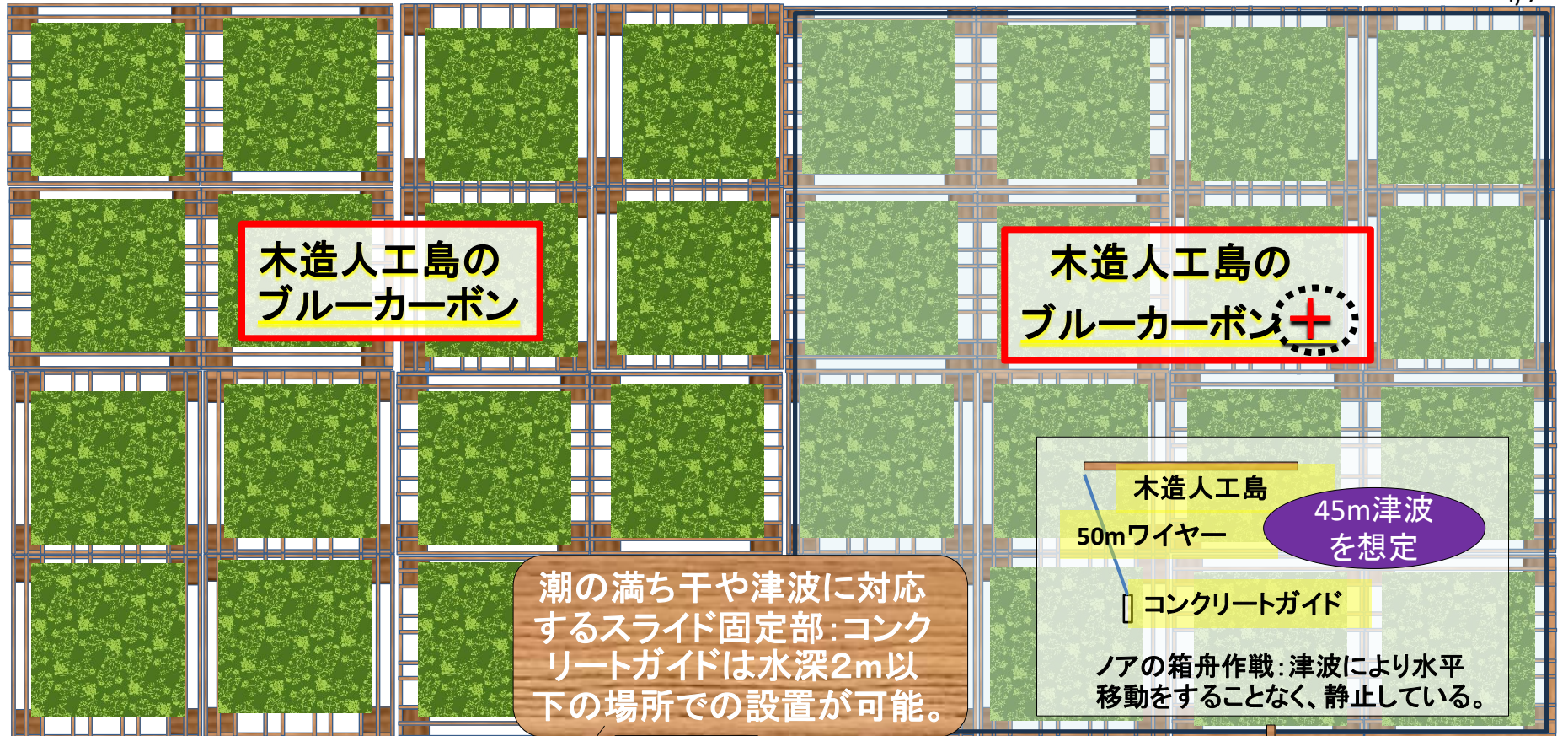
流れが加速

住宅より安く早くできる。



木造人工島の波発電で、全再エネ化達成

各種養殖が可能で、世界の食糧危機も同時に救うことができます。



木造人工島の
ブルーカーボン

木造人工島の
ブルーカーボン+

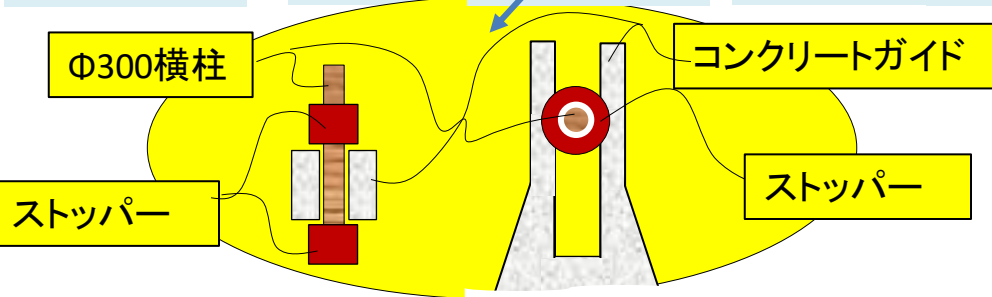
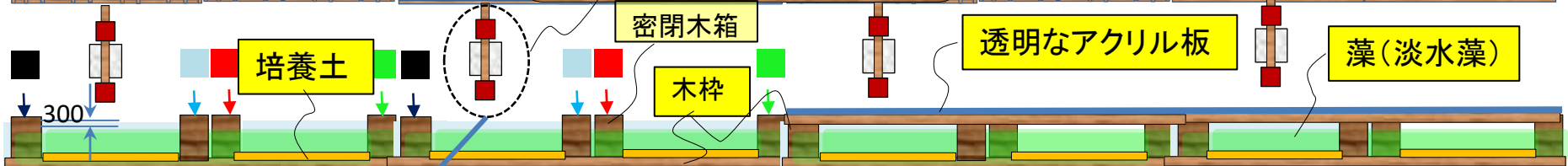
潮の満ち干や津波に対応するスライド固定部:コンクリートガイドは水深2m以下の場所での設置が可能。

木造人工島
50mワイヤー

45m津波を想定

コンクリートガイド

ノアの箱舟作戦:津波により水平移動をすることなく、静止している。



+とは、透明なアクリル板を敷いて、普段は子供の遊び場、各種スポーツ競技を行う場として使い、震災時は最も安全な場所(津波・余震・火災・がけ崩れに強い)として、テントや仮設住宅を設置するエリアとする。**トイレに困らず、電気も水も豊富にあり、災害関連死0を目指す。**

「ブルーカーボン+」と「波力発電」設置イメージ

「ブルーカーボン+」

河川敷での「ブルーカーボン+」のイメージ

泥を吐き出す大型ポンプ（農業用水として有効利用）

大型ポンプ（消火栓）



大型プール：洪水でも、木造人工島が流出しないよう、塀（又はガイド支柱）を高くする。

透明なアクリル板

河川

淡水藻

培養土 & 木枠（底板）

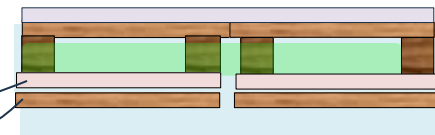
木造人工島

密閉木箱

培養土

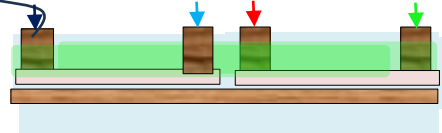
木枠（底板）

遊び場 & 災害時の仮設住宅エリア



「ブルーカーボン」

カラフルな色設定（模様）が可能



密閉木箱が少し露出程度で設置する。

潮の満ち干や津波にも耐えられる構造が必要

50mワイヤー

コンクリートガイド

水平柱

必要な太さ & インターバルで水平柱を設定

仮標準 = 2.4Km

水平柱

ブルーカーボン
又は
ブルーカーボン+

木造人工島

50mワイヤー

45m津波を想定

コンクリートガイド

波力発電：仮標準
エリア = 1.2km x 2.4
kmで、1万基設置

波圧力

抜け止め

つき当て部

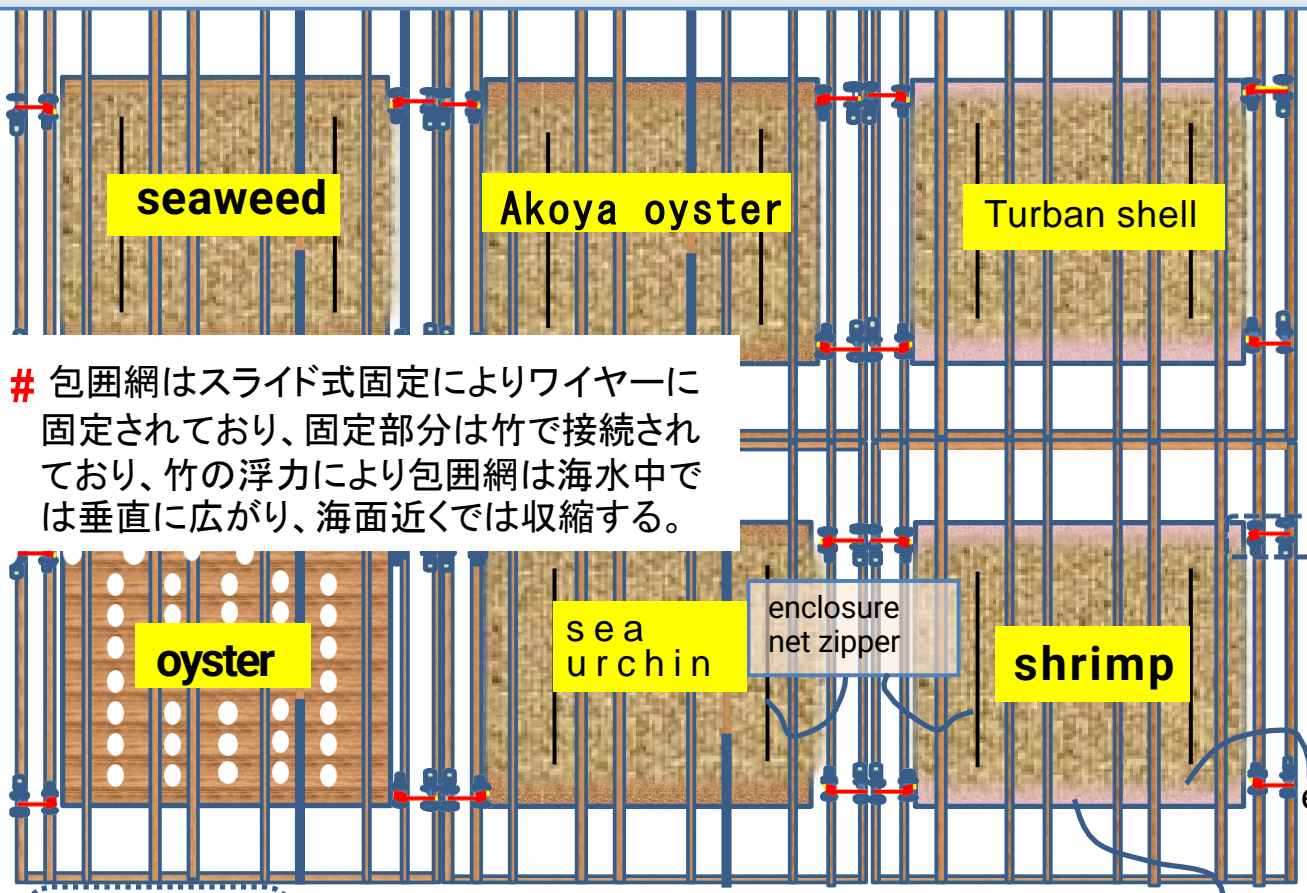
砂浜や水深2m以内の場所にコンクリートガイドを設定することができ、工事しやすい。

仮標準 = 240m

仮標準 = 1.2Km

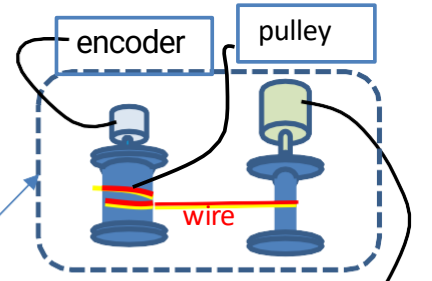
海産物農業 自給率100%

□12mの人工島ユニットの上に□8~12mの「養殖ユニット」を設置し、4本のワイヤーで吊り下げ、海水温や太陽光を考慮してAIが最適な養殖深さを制御する。

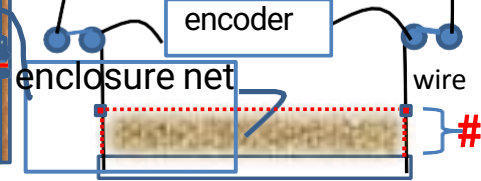


包囲網はスライド式固定によりワイヤーに固定されており、固定部分は竹で接続されており、竹の浮力により包囲網は海水中では垂直に広がり、海面近くでは収縮する。

養殖ユニットを4本のワイヤーで吊り下げ、エンコーダー付きプーリーに一度通した後、モーターで巻き取ることで正確な深さ調整が可能です。



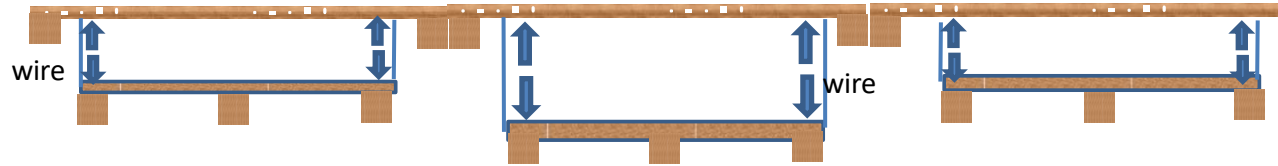
電源OFFでブレーキがかかる。減速ギヤ付きモーター



Aquaculture unit (mainly wooden)



AI自動管理システム: 温度と太陽光を考慮して、最適な深さの生育条件を作り出します。



養殖管理や収穫時は海面近くで飼育するため、潜ることなく作業が可能です。

現状の対策や対応

ノアの箱舟作戦

建物倒壊の圧死

あらかじめ家の耐震性は知らされていない。

耐震基準を満たしていない家がある。

木造人工島の居住区をつくり、無料で住めるようにし、その間で低額にて耐震構造にする。

津波による溺死

速報体制充実避難場所を明確にしている。

在宅介護等では身動きができない。

木造人工島に木造の「ユートピア棟」を設置し、だれでもが幸せになれるようにする。

災害関連死

可能なエリアでは充実した施設で暮らせる

根本的な対策がなされていない。

水と電気がすぐに使えて、トイレも気兼ねなく自由に行けて、冷暖房完備 & プライバシーを確保する

多目的屋上「防球ネットを天井を含め張る」	
保育園(子供中心の遊び場)	
ピンポン・カラオケ・麻雀・居酒屋	
交流広場:たまりば自主運営食堂	
18歳↓子供:♂	18歳↓子供:♀
元気な大人:♂	元気な大人:♀
でない大人:♂	でない大人:♀
要介護者:♂	要介護者:♀
コンビニ、コインランドリー、銭湯	

HPの「誰もが幸せになれる社会」をご参照

マイラクリーントイレ(寝返り不要な極楽ベッドとにおいのしない水洗トイレ)で、おむつ交換排除=軽介護

ユートピア棟、一般居住、ホテル、ブルーカーボン+、波力発電...

木造人工島

50mワイヤー

コンクリートガイド

最悪45mの津波を想定

ノアの箱舟作戦:津波により水平移動をすることなく、ほぼ静止している。

現代版ノアの箱舟

多目的屋上「防球ネットを天井を含め張る」

保育園(子供中心の遊び場)

ピンポン・カラオケ・麻雀・居酒屋

交流広場: たまりば自主運営食堂

18歳↓子供: ♂

18歳↓子供: ♀

元気な大人: ♂

元気な大人: ♀

でない大人: ♂

でない大人: ♀

要介護者: ♂

要介護者: ♀

コンビニ、コインランドリー、銭湯

住宅のイメージ

住宅のイメージ

ユートピア棟のイメージ
(2階建てに分散してもよい)

全て工場で作り、船で運搬し、
組み立てる。(内装はR可能)

カーポートはなく
家族の分の自転車
及びバイク置き場
がある。

道路はすべて一方通行で、24時間スマートホンで呼び出しが可能な低速自動運転車で移動するが、設定されるまでは、徒歩あるいは自転車やバイクでの移動となります。

1日のうち、半分は自宅(在宅勤務等)半分はユートピア棟で過ごす感じです。

暴風仕様: 箱形の二階建て住宅



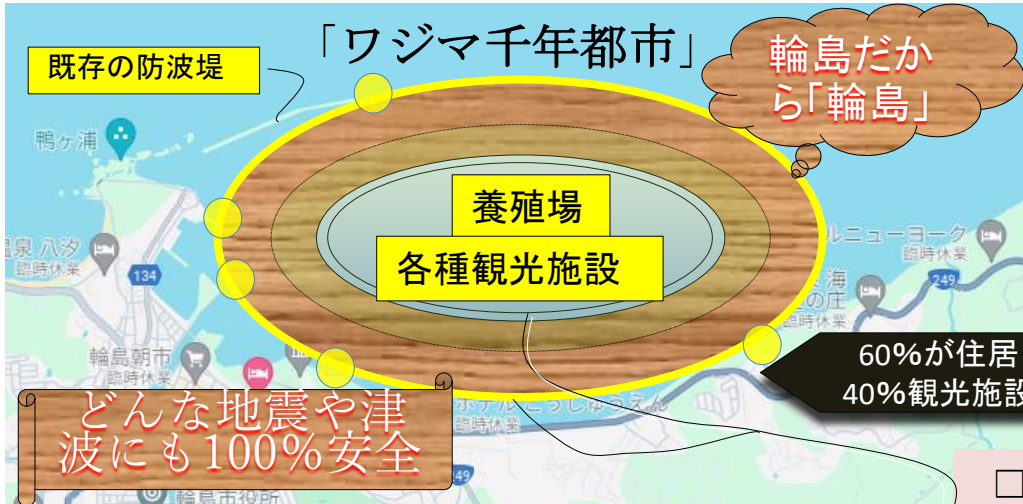
バームクーヘンを細断したユニット(地上2階海中1階&密閉木箱の構成)を全国の市町村が協力して製作する。

輪島市の復興が遅々として進んでおりません。直後に発生した「がれき」等がまったく片付いておらず、(万博にお金をつぎ込んでも、復興にはお金を出さず)復興の目途が立っておらず、中には「見捨てられた」という住民の声があります。

<https://match.future-city.go.jp/pages/platform/c301/2400116>

「千年維持ワジマ海洋都市」：住居2万所帯+α

住居2万世帯+ユートピア棟80棟+大規模養殖&海中回廊、飛び乗り可能な低速自動運転車、海中レストラン、海中ホテル、海中オフィス・・・



● = 上下方向スライド可能&水平方向固定位置

海中回廊&海上回廊&将来は飛び乗り可能な低速自動車が走行する。また、外周部は将来、銀河鉄道を敷設する。

人は海から生まれた

儲かっているIT企業の社員等、海中オフィス&ホテルで、1週間~1年滞在(テレワーク)することがステータスになる

創造性が豊かになる

木造人工島の住居は、土地代も基礎工事も不要で、地上2階、海中1階、密計木箱の部分も含め、8軒分を工場あるいは船上で組み立てるので、1軒あたり1千万程度となり4000億。ユートピア棟が、1棟25億として40棟なので1000億=tota5千億。(海中ホテル、海中オフィス、海中回廊、低速自動運転車S、銀河鉄道S等は海外からも含め企業の投資を予定)

「ワジマ千年都市」の設置方法

全国の各市町村が分担協力して、木材の供出や加工を行い、港湾のある各市町村様で組み建て、船で運搬して、船のクレーで吊り上げ・吊り下げ、木製リベット及びインローの組み合わせと接着のみで、(錆びるので釘等の金属を使わず)、組み立て完成させる。

(目標：半年~1年以内に完成させる)

→世界から木材を買い付け、24時間稼働の全自動円筒工場で製造し、GDPのUPを図る。

「ワジマ千年都市2万所帯の必要な広さ」

□24mごとに3階建：海上2階&海中1階で8軒(各家は5m x 10mで、一方通行道路4m)が建つ計算で、

□240m x 240m = 400軒、□2400m x 2400mで8万軒

(世帯)になる。2万世帯は $1.2 \times 1.2 = 1.44\text{km}^2$

ユートピア棟(200人が住み300人が常時遊べる)のための広さ住宅1000軒ごとに1棟(□50m)が必要

とすると40棟となり「50 x 50 x 40」= 0.1km^2

ワジマ千年都市の平均外半径約1.2km内半径は0.8とすると、 $(1.2 \times 1.2 - 0.8 \times 0.8) \times 3.14 = \text{約}2.6\text{km}^2$

AIマルチカメラシステムにより、
あたかも高速の海中スクーターに
乗り、海中を泳ぎ回る感覚になる。

A: 住宅ユニット: 高さ: 12m
5m x 10m: 海上2階、海中2階
密閉木箱(海中: 階下) x 8室
通路4m: □24m(上部□20m)

輪島の
一部

幅4m
海上通路。

幅4m
海上通路。

各ユニットのボトム
には、水中カメラ
& 照明を付帯する。

幅4m
海中通路。

EV

海面まで1.5m ± 0.5m

海上回廊: 将来は飛び乗り可能な低速自動運転車が
走行する。又、外周部は将来、銀河鉄道を敷設する

B: 観光・ビジネスユニット: 高さ6m
レストラン、ホテル、オフィス...
海側面は、硬質ガラス二重窓
通路4m: □24m(部屋: □20m)

バームクーヘンの外側と内側は海上回廊(24m)
を作り、その下側に観光・ビジネスユニット(2F6m)
を作り、内側はすべて住宅ユニット(4F12m)とする。

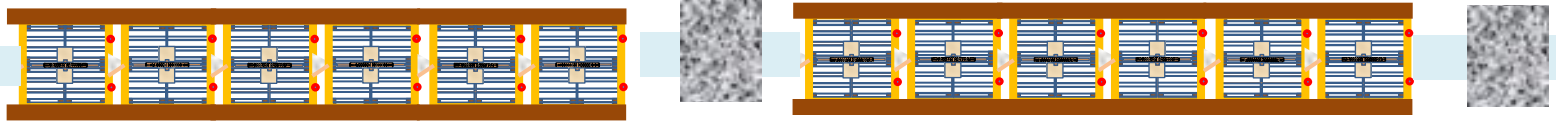
ユートピア棟としての特別な棟を作らずに、**A & B**
のいくつかのエリアを割り当てる。(考え方を踏襲)

1、河川敷の両端にプール・水流発電所をつくる。

2. 河川を二分し、水に浮く住居(□24m)をつくり、住民が移動する。

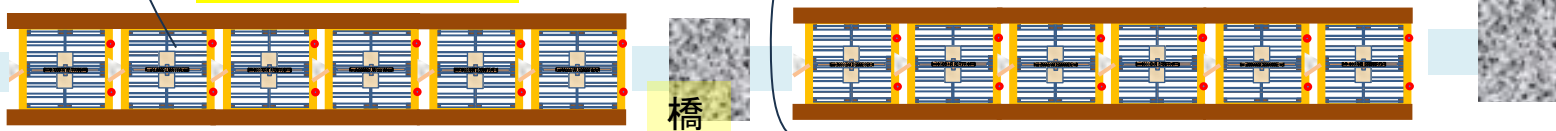
3. プールボトムから吸い上げた水を利用しブルーカーボンを行う。

24mx24mで4所帯分: 各□12mの二階建: 玄関のドアの密閉モードがある



再エネ100%地震津波洪水対応住居とブルーカーボン

プール水流発電



橋

津波や洪水では浮いて身を守る。

ユートピア棟を8棟二階建てに分散させている例

ドアロックノブを90度回すと通常ロックで、180度回すと、パッキン密閉モードとなる。(操作が重い)



浮遊した時の想定水位より窓は上で、しかも開けられない窓で、シールがされている。(1F)

ワイヤーは何かにかかると危険なので設定しない。

位置決め杭

ばねユニットx4 (地中)